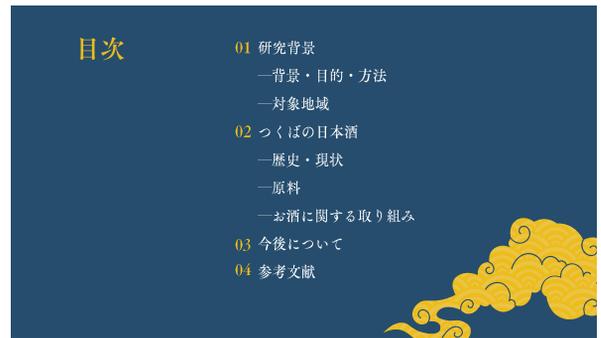
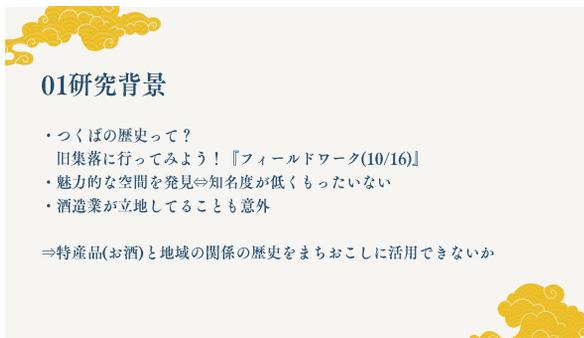




1



2



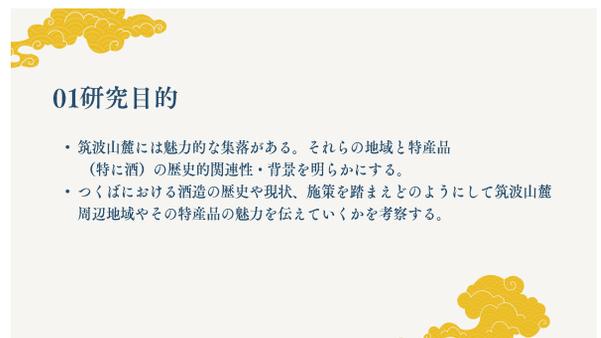
3



4



5



6

01 研究背景

- ・特産品は地域の歴史と密接に関わっている
- ・特産品は土地の特性を表す
- ・地域の歴史を背景に特産品のブランド力を向上させることができる
- ・地域の歴史と関連する特産品の販売を通してその地域を売り込むことができる

7

01 研究背景

- ・筑波山は水が有名、小田・北条は米どころとして有名
- ・つくば市には酒蔵、ワイナリー、ブルワリーがある
- ・原料の水と米は町の歴史に深く関わる(水・水路)
- ・お酒は観光資源になり得る
+飲んだら車が使えないので公共交通や宿泊施設の整備が必要

8

01研究手法

- 現地調査(10/16実施)
 - ・実際に調査対象となる地域を訪れ、フィールドワーク&インタビュー
 - 再度、酒造業者やへのインタビュー予定
- 文献調査(実施中)
 - ・現代の資料から江戸時代の古い文書まで
- 都市構造可視化計画(実施中)
 - ・旧村落での消費活動、人口を可視化
- アンケート(実施予定)
 - ・筑波大生のつくば市の特産品に対する認知度を測るため

9

01 対象地域

①平沢



- ・歴史/発祥：奈良・平安時代の筑波郡の役所
- ・役所名：平沢官衙遺跡
- ・近年の動向
1980年 国史跡指定
1993年 大規模調査・正倉跡発見

10

01 対象地域

②北条・沼田

- ・歴史/発祥：
江戸時代、筑波山参拝の門前町として発展
- ・在郷商人街
(店蔵、土蔵、大店など)
- ・つくば道
- ・酒との関連：筑波山麓
稲葉酒造、つくばブルワリー



つくば道の起点(北条)

11

02 つくばの日本酒

12

02 つくばの酒造史

つくば市に現存する酒造業者

- ・稲葉酒造(沼田)：慶応3(1867)創業
 - ・浦里酒造(吉沼)：明治10(1877)創業
- ⇒慶応は明治の直前、それ以前にも酒造は行われていたか？



稲葉酒造



稲葉酒造の純米吟醸「男女川」

13

02 つくばの日本酒の過去と現在

土浦藩内・筑波山麓の酒造業者(慶応4年)

名前	村	種別	醸造量(石)
徳兵衛	北条	清酒	350
徳右衛門	泉	清酒	300
次左衛門	北条	清酒	10
盛太郎	北条	清酒	10
益兵衛	北条	清酒	10
徳右衛門	北条	清酒	10
徳右衛門	北条	清酒	10
?	北条	清酒	10
平左衛門	小田	清酒	10
太郎左衛門	小田	清酒	10
次左衛門	大形	清酒	10
定吉	泉	清酒	10
徳千	豊島	清酒	10



濁酒

清酒

画像はいずれも<https://craftsakeworld.jp>より

※1石は約180Lに相当
清酒：もろみを濾して透明になった酒
濁酒：もろみをほとんど濾さず、米粒などが残っている酒

14

02 つくばの日本酒の過去と現在

現在の酒造業者

⇒県全域にも広がっており
筑波山周辺にも複数分布



県広報紙「ひばり」月号【特集3】茨城県酒より
<https://www.pref.ibaraki.jp/bugai/koho/kenmin/hibari/hibari-site/hibari202301/1tokusyu03.html>

15

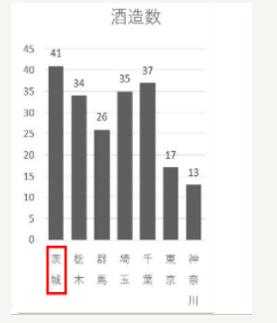
02 つくばの日本酒の過去と現在

現在の酒生産

⇒茨城県の清酒製造業者数は
関東最多！



https://www.mta.go.jp/taxes/ake/dhiori-gaikyo/seizo_srookuni/05/pdf/all.pdf



16

02 つくばの日本酒の過去と現在

売上数量と売上金額
小規模の業者が多く、
売上数量・売上金額は
比較的少ない



17

02 つくばの日本酒の過去と現在

1Lあたりの価格

⇒1Lあたりの金額関東2位！
高付加価値のものを作っている
=強み



18

02 日本酒の原料



稲葉酒造内部
日本酒の原料

- ・米
- ・米麴
- ・水

⇒質の高い米と水をアピールポイントとするしたがって、米と水に注目して調べることにした

19

02 日本酒の原料

つくばの水

○多気太郎とは？
十二世紀、北条に水路を引いた人物

○上大島から小田の水田地帯に関して
太閤検地後の水田の増加はごく僅か
→戦国末期には開墾が進展

⇒昔から灌漑農業が行われ、米の生産に



多気太郎の墓

20

02 日本酒の原料

つくばの水



北条の水路マップ

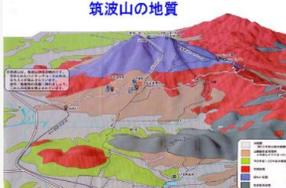
21

02 日本酒の原料

つくばの水

筑波山付近では日本酒造りに筑波山の湧水を使用
背景：筑波山は上部が斑れい岩、下部が花崗岩

筑波山の地質



プロセス

- 山頂に雨が降る
- ↓
- 地中に滞留する
- ↓
- カルシウムや重炭酸イオンが溶け込む
- ↓
- アルコール発酵が安定

22

02 日本酒の原料

つくばの水



湧水マップ（筑波山周辺）

23

02 つくば市のお酒に関する取り組み

- つくばのおさけ推進協議会
 - ・「※乾杯条例(つくば市地酒などによる乾杯の推進に関する条例)」の推進活動
 - ・つくば市内の酒造、ワイナリー、ブルワリーが加盟
 - ・「つくばのおさけで乾杯!」の運営など
- つくばワイン・フルーツ酒特区
 - ・特区認定により、小規模でのワイン生産が可能に



つくばのおさけで乾杯!(2025年)

24

02 つくば市のお酒に関するイベント①

つくばのおさけで乾杯!



つくばのおさけで乾杯!
withつくフェス (2025)



つくばのおさけで乾杯!
withつくフェス (2025)

25

02 つくば市のお酒に関するイベント②

樽酒振る舞い企画



雙峰祭での樽酒振る舞い企画準備の様子

26

02 つくば市のお酒に関するイベント③

筑波山麓酒遊バス

	つくば	水戸	宇都宮	東京
出発時刻	12:00	13:00	14:00	16:00
到着時刻	12:00	13:00	14:00	16:00
予約受付	12:15	13:15	14:15	16:15

予約受付中
つくばブルワリーのInstagram投稿

27

発表のまとめ

○特産品

特産品には地域の歴史・特徴が表れており、特に日本酒等お酒は筑波山麓に深く関わっていると知った。

○日本酒

歴史と現在の様子、原料の歴史・特徴、日本酒に関するイベントを調べた。

28

03 今後について

- ・つくばのワイン・ビールについても同様に調べる
- ・筑波山麓の酒造業者などにインタビューを実施する
- ・筑波大生を対象に、筑波山麓地域の特産品や観光認知度についてアンケート調査をする

⇒これまでに調査してきた筑波山麓周辺地域と酒造の歴史・現状からその魅力を伝える方法を考察する

29

参考文献①：書籍

- ・筑波町史編纂専門委員会. 筑波町史上巻. 1989. P668-669, 695-697
- ・筑波町史編纂専門委員会. 筑波町史料集第七篇. 1989. P122-172
- ・筑波町史編纂専門委員会. 筑波町史料集第九篇. 1989. P31-87
- ・国土地理院. 筑波の古地図. 2006.
- ・合田寅彦. 筑波山麓ムラ暮らし. 1991.
- ・井ノ口章次. 筑波山麓の村. 1985.
- ・岩上長作. 筑波山. 1904.
- ・筑波研究学園都市の生活を記録する会. 長くつと星空. 1981.

30

